


# 大分西部地域ビジョン会議 通信

第1号

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆さんにご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。

## 地域ビジョン会議の目的

本市において、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域コミュニティの活性化や効率的な行政運営など課題への対策が求められています。

これら課題の解決には、行政が市民の意向や地域の実情を的確に把握し、市政への反映に努めることが重要です。

このような中、市内 13 地域において、地域の代表者等で構成する『ビジョン会議』を設置し、それぞれの特性を踏まえた地域の将来像である「地域まちづくりビジョン」としてご提言いただきます。

## 第1回地域ビジョン会議



■平成 29 年 6 月 6 日（火） 18 : 30~

■大分西部公民館 3F 研修室 2

### 開会

- 一、顧問紹介（市議会議員）
- 二、地域まちづくりビジョン策定の進め方について
- 三、議事
  1. 大分市総合計画について
  2. 大分西部地域の将来人口について
  3. 市民協働による地域コミュニティの活性化について
  4. 大分西部地域の現状について
  5. 意見交換
- 四、その他

## ●事務局からの説明

事務局より今後、地域まちづくりビジョンを策定するにあたり参考となる大分市総合計画や地域の将来人口、地域コミュニティの活性化等について説明を行いました。

### ◇大分市総合計画について

大分市総合計画は、福祉や環境、商工業など、各個別計画の最上位に位置する計画であり、大分市の行政運営はすべてこの総合計画に沿って進められています。

本計画では、大分市がめざすまちの姿（都市像）として「笑顔が輝き 夢と魅力あふれる 未来創造都市」を掲げ、その将来像の実現に向けた各種施策を展開しています。



### ◇大分西部地域の将来人口について

大分西部地域は、本市の人口の約 9.1%を占めており、平成 22 年と比較した場合、30 年後の平成 52 年は同等程度の人口を維持するものと見込まれています。今後、大分駅付近の人口が密集した地域や、西大分～高崎山付近のように自然、観光資源が豊かな地域をどう活かすかなど、それぞれの特性に応じた取組の検討が必要となってきます。

### ◇地域コミュニティの活性化について

地域まちづくり活性化事業として、大分西部地域の「夕ゆけ小やけのまちづくり」や、今年度地域の皆さんが発行しました「西部地区史跡紹介マップ」について紹介しました。

## 意見交換の様子

・人口減少に関し厳しいデータを見て非常にショックです。人口減少により具体的に社会にどんな影響があるのか、何が変わるのか、議論していく必要があると思いました。

・教育環境が良く、また海や山も近く自然環境も良い。これらを活かしていくことが大事。強いところを伸ばしたい。



・観光産業において将来性がある地域です。西大分駅を再開発することで大変な観光地になると思います。2019年ラグビーワールドカップを意識しながらインバウンドを含めたお客様をお迎えできればと思います。

・田ノ浦ビーチの自然環境を活かした環境教育、海洋教育をやっていけば特色ある西部地域のビジョンになるのかなと思います。



・うみたまごに立体駐車場を作れば、別大国道を走る車の避難場所として理想的だと思います。



・若者達の結婚を増やすには、若い人たちに合った施策を国、県、市、地区の皆さんの二人三脚でやらないと厳しいと思います。

・八幡校区は、市街化調整区域になっており人口を増やすにも家を建てられません。対策を検討する必要があります。

・神崎校区は、別大国道に面し田ノ浦ビーチやうみたまごがあり、非常に環境の良いところです。  
・空き家があるがとても住める状態でない。お年寄りが多く、区の運営も小人数で行っているのが現状です。

